



まちづくりニュース

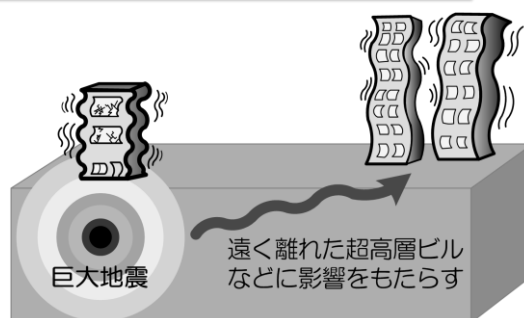
第15号
2013年7月

春日・後樂園駅前地区市街地再開発組合 広報誌 発行責任者: 理事長杉田明治
電話: 03-5805-7793 FAX: 03-5805-7794 編集人: 広報担当理事川合謙一
電子メール: jim@harusan.jp ホームページ: <http://www.harusan.jp>

■理事会を開催しました 7月2日(火)

再開発ビルの安全性に関わる長周期地震動の影響の検討 と追加の地盤調査を行います

東日本大震災の時に東京の超高層ビルが揺れる様子をニュースなどで見た方も多いかと思います。このような遠方で起きた地震が遠く離れた超高層ビルや免震構造などのビルに大きな揺れをもたらす**“長周期地震動”**という現象が近年問題となっており、国は長周期地震動に対する建築物の安全性強化を検討しています。



本再開発ビルは、元々首都直下型地震に対応できるよう計画されていますが、これに加えて、長周期地震動に対する安全性の検証を行うことにしました。

これに合わせて、再開発ビルの構造を検討するための地盤調査を追加で行うことにしました。これまで当地区では5ヶ所で実施済みでしたが、今回さらに1ヶ所(西街区の場所となる再開発組合事務所の敷地内)を追加します。また、液状化に関する多角的な検討も行うこととしました。



再開発組合事務所の敷地

そのほかに理事会では、権利変換計画作成業務と従後資産評価業務の発注準備の件、大学誘致活動の件などが議論されました。



■施設見学会を行いました 7月10日(水)


今年4月にオープンした淡路町二丁目西部地区の再開発ビル“ワテラス”について、施設・商業・公益部会合同の見学会を行いました。

今回は再開発ビルの管理運営の視点から駐車場・駐輪場、館内物流センター、ゴミ置場などのバックヤード部分や、防災センター・防災倉庫・災害時用トイレなど防災関連施設を中心に見学しました。

そのほか、まちの賑わいを創出するイベント開催やまちをPRする情報発信などを行うエリアマネジメントの取組みを紹介して頂きました。



| | |
|------------------------------|--|
| 再開発の概要 | |
| 施行者：淡路町二丁目西部地区市街地再開発組合 | |
| 所在地：千代田区(最寄駅：御茶ノ水駅など) | |
| 施行区域：約2.2ha | |
| 敷地面積：約10,416㎡ 延床面積：約129,222㎡ | |
| 建物 | <ワテラス タワー> <ワテラス アネックス> |
| 用途 | 事務所, 住宅, 事務所, 店舗, 学生用マンション コミュニティ施設 ション |
| 階数 | 地上41階, 地下3階 地上15階, 地下2階 |
| 高さ | 約165m 約65m |




■新しい事務局員のご紹介

7月から新しい事務局員1名が着任しました。よろしくお願ひ致します。



■組合事務所の夏休みのお知らせ

8月10日(土)から18日(日)は、夏休み(お盆)のため組合事務所を閉じさせていただきます。

今年の夏は猛暑が続きます。みなさま、くれぐれもご無理などなされないようご自愛下さい。

ご質問・ご相談などがありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

春日・後樂園駅前地区市街地再開発組合 事務局
電話：03-5805-7793 FAX：03-5805-7794 E-mail：jim@harusan.jp